

エスパシオ ナゴヤキャッスル



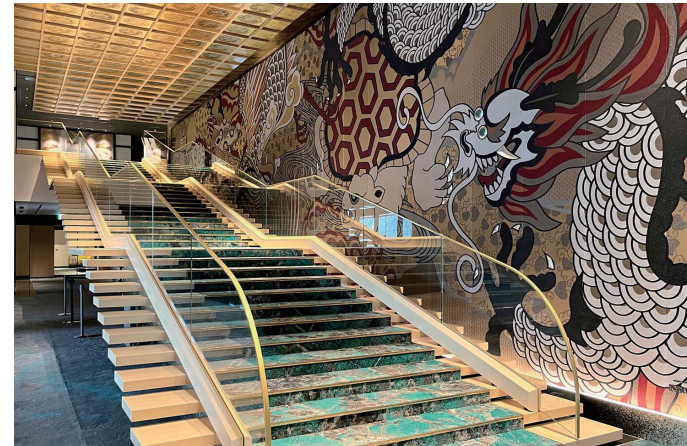
外観

名古屋城と堀を挟んで屹立するラグジュアリーホテル「エスパシオ ナゴヤキャッスル」。重厚な美学を継承する壮麗な外観は、歴史と現代が共鳴する唯一無二の佇まいを体現している。



1F 宿泊エントランスホール

エントランスホールでは、“和と異文化の融合”を象徴するモロッコランプから漏れる灯が金箔天井を上品に照らし「三英傑（織田信長、豊臣秀吉、徳川家康）」の甲冑がゲストを迎え入れる。



1F エントランス

圧倒的な存在感を放つエントランスの壁画。吉祥の象徴である“麒麟亀龍（りんぼうきりゅう）”や尾張名古屋らしい武家文化をモチーフに描かれた多彩なアートが館内に散りばめられたアートミュージアムホテルである。



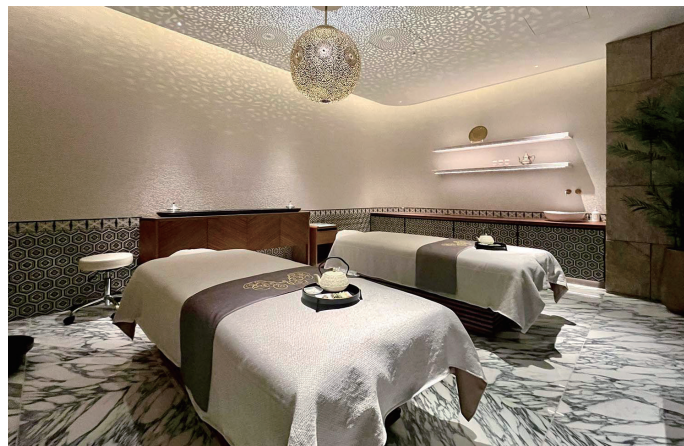
4F ロビー

宿泊ゲスト専用エレベーターを降りると、閉ざされた空間から突如、名古屋城が眼前に現れるドラマチックな演出。夜にはライトアップされた名古屋城が幻想的な姿となり、昼間とは異なる表情を見せる。



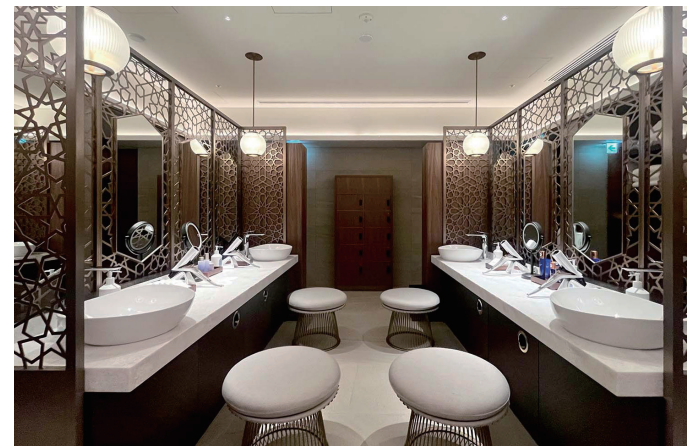
B2F スパ エントランス

異国の香りと和の美学が融合した幻想的なスパのエントランス。足を踏み入れた瞬間に日常の喧騒が消え去るような、揺らめく水盤が出迎え、リラックスした時へと導かれる。



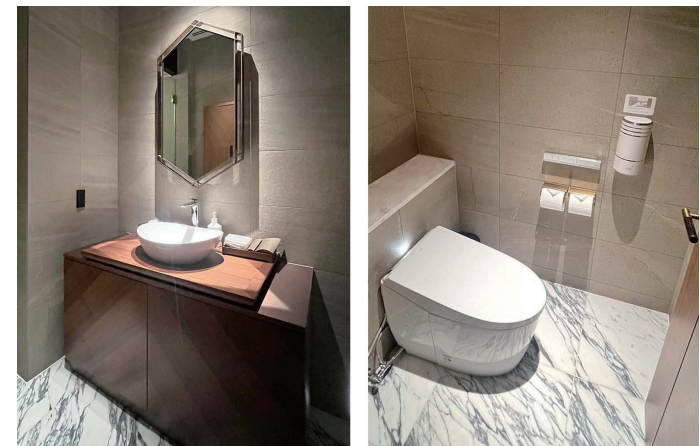
B2F スパ トリートメントルーム

極上の癒しを体感できるトリートメントルームは、モロッコランプの繊細な透かし彫りから漏れる複雑で美しい幾何学模様の陰影が広がる。空間に美しく溶け込むベッセル式の洗面器が採用されている。



B2F スパ 女性パウダースペース

トリートメント後は、上質なアメニティが完備されたラグジュアリーなパウダースペースでゆったりと見繕いができる。アシンメトリーなフォルムが穏やかな癒しを感じさせる、ベッセル式の洗面器が設置されている。



B2F スパ 女性レストルーム

間接照明の効果的な演出により、落ち着いた「隠れ家」的な雰囲気を演出したスパのレストルーム。高級感のある設えにあわせて、非対称にデザインした混合水栓ZAシリーズを採用している。



鳳凰スイート 客室

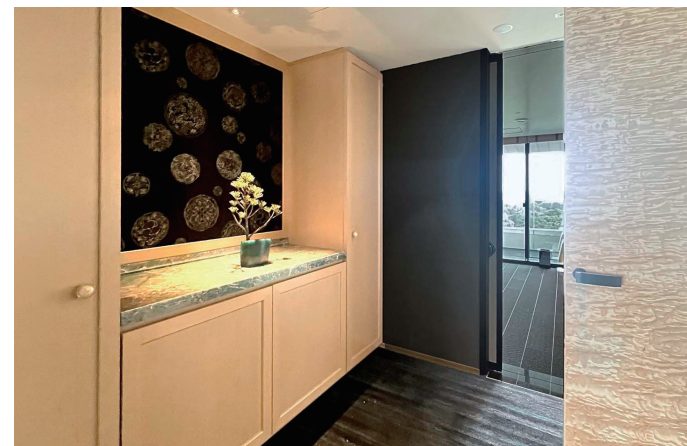


最上階には、スイートルームを2室用意。「鳳凰スイート」は、ホテルの象徴でもある鳳凰をテーマにしたアート、金箔、折り上げ格天井、城の屋根を想起させる緑青のソファなどが名古屋城の美と共鳴している。



鳳凰スイート テラスプール

唯一無二の眺望を楽しめるテラスプール。名古屋城の天守閣を正面から眺めることができる。



鳳凰スイート 水まわり前室

バスルームと洗面、トイレの手前には優雅な前室が備わり、その先の水まわりと空間を分けている。襖調の引き戸が、城郭建築をオマージュした格式高く美しい空間を演出している。



鳳凰スイート トイレ1・バスルーム

外の景色と一体感のある広がりを感じさせる、開放的なビューバス仕様のバスルーム。乳白色のガラスで仕切られたトイレも、その心地よい空間との一体感を感じることができ、非日常の時間を体感できる。

エスパシオ ナゴヤキャッスル



鳳凰スイート
トイレ2

完全個室のトイレには、デザイン性と機能性に優れたウォシュレット一体形便器ネオレストASを採用。シンプルで端正なフォルムは、空間を飾るアーティストの作品と世界観に調和する。



プレジデンシャルスイート
客室

もう一つのスイートルームである「プレジデンシャルスイート」には、独立した広大なリビングとダイニングテーブルを完備。ゲストを招き、インルームダイニングとして専属シェフの料理を楽しむことができる。



プレジデンシャルスイート
トイレ1・バスルーム



鳳凰スイートと同様、名古屋城を望む開放的なビューバス仕様のバスルーム。その一角に位置するトイレには防湿仕様のウォシュレットを採用している。



プレジデンシャルスイート
トイレ2

「プレジデンシャルスイート」にも、ゲストが安心して使用できる個室完結型トイレが完備されている。



アートコレクション 客室

6名の作家が手掛けた伝統工芸品に彩られた「アートコレクション」の客室。空間に気品と静謐をもたらすそれぞれのアートの個性により、全6室部屋ごとに異なる世界観を楽しめる。



アートコレクション トイレ1

天然石の床材が洗練された印象を与える空間にアートが美しく映え、細部にまでこだわりが感じられる。



アートコレクション トイレ2



ゆとりあるカウンターに手洗器とシンプルなデザインの水栓を備え、天井まで届く大型の鏡が空間をより広く開放的に演出。すっきりとしたデザインのネオレストASを採用している。



バリアフリールーム 客室

バリアフリールームでは、ベッドやクローゼットまわりに、車いすが転回できるスペースを確保。車いすで近づける薄型カウンター仕様のパウダースペースには、顔映りのよい照明を三面鏡に内蔵した。



バリアフリールーム
水まわり



客室から段差なく移動できる水まわり。フロストガラスの引戸で圧迫感を感じさせないトイレは、アプローチ空間を広く確保。また、トイレ内と脱衣スペースに緊急時用に呼出ボタンを設置している。

水まわりの特長

建物の特徴

名古屋城天守閣を正面に臨む立地に、興和グループが「エスパシオブランドホテル」のハワイ、箱根に続く3施設目として開業した「エスパシオ ナゴヤキャッスル」は、日本の伝統美と現代的な感性が共鳴する最高級ラグジュアリーホテル。建物は、岐阜県恵那市の重厚な石を用いた石積みや緑青色の屋根が、名古屋城の石垣や天守閣と呼応する「現代の城」のような気品を放つ。世界に誇るアートミュージアムホテルとして、館内には吉祥を司る“麟鳳亀龍”のアートが随所に配され、豪華絢爛な空間。客室は、全室50㎡以上全100室。国内最大級のバンケット「天守の間」や天然温泉の温浴施設、8つの多彩なレストランを備える。贅を尽くしながら日本の文化芸術を敬う、名古屋の新たな象徴となる迎賓館が誕生した。

水まわりの特長

アートミュージアムホテルとしてのこだわりを、ゲストルームやスパのレストルームなど水まわりのプライベート空間にも徹底している。個性豊かな客室の水まわりでは、それぞれにふさわしい詠えを凝らし、壁面に尾張七宝や有松絞りといった地元名古屋の伝統工芸などをモチーフにした装飾や、職人の手仕事を感じさせる素材を取り入れ、小さなギャラリーのような趣と気品を演出している。水まわりの器具にもこだわり、スパには、ラグジュアリーな空間に調和し、アシンメトリーなデザインに癒しを感じるベッセル式の洗面器と混合水栓を設置。トイレは、一部を除き、直線的なシンプルで端正なフォルムのウォシュレット一体形便器ネオレストASを採用するなど、空間を彩るアーティストの作品と世界観と調和させている。

建築概要

名称	エスパシオ ナゴヤキャッスル
所在地	愛知県名古屋市西区樋の口町3-19
施主	株式会社 ナゴヤキャッスル
運営	エスパシオエンタープライズ株式会社
設計・監理	株式会社日建設計
施工	株式会社竹中工務店 名古屋支店
竣工年月	2025年11月
敷地面積	11,283.92㎡
建築面積	7,355.97㎡
延床面積	43,543.12㎡
構造・階数	鉄骨鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造・地下2階、地上11階

おもなTOTO使用機器

ウォシュレット一体形便器	ネオレストAS:CES9710
ホテル向け ウォシュレット一体形便器	CES9271M
洗面器	LS903
水栓金具	TLP03301JA